

2021年5月28日
株式会社アドヴィックス

障がい者雇用に関する取り組みが紹介されました

企業の障がい者雇用の取り組みを紹介する「サーナ・アーカイブス」のウェブサイト (<http://archives.web-sana.com/vol105>) に当社が取り上げられましたので、お知らせします。

アドヴィックスは障がい者雇用に積極的に取り組んでおり、高卒生産技能職では毎年5~6名を特別支援学校などから採用し、2021年4月1日時点で94名の障がい者の方が活躍しています。障がい者の方向けに作業環境を整備したり、写真や図版を用いた分かりやすい手順書に見直した結果、職場の生産性が上がるなど、人材の多様性は会社全体へ良い影響を与えています。

アドヴィックスは、障害をお持ちの方を含む全ての社員が心身ともに健康で安全に働けるように、これからもさまざまな施策を進めてまいります。

～障がいをお持ちの方が働きやすい職場環境づくりに向けたアドヴィックスの取り組み～

1. 入社前後のサポート

入社前に2週間の職場実習を行い、本人の適性と業務のマッチングを図っています。期間内に納得できなかった場合は期間延長や別業務での再チャレンジにも柔軟に対応しています。また、入社前には保護者など関係者にも参加いただく説明会を行い、入社後も専門家を交えた定期的な面談を丁寧を実施。仕事や職場になじめるよう、多方面からサポートしています。

2. 職場環境の整備

ソフト・ハード両面から、働きやすい職場環境の整備を進めています。

視覚障がいへの配慮

<拡大読書器の導入>

低視力や弱視など見えづらい方の読み書きを支援する装置を導入。カメラで撮影した資料の映像をモニタに大きく表示し、色やコントラスト等を調整できるようにしています。

<これまで紙媒体だった書類の電子化>

パソコンなどの画面上で見やすい文字の大きさに調整できるよう、書類の電子化を進めています。



(拡大読書器)

聴覚障がいへの配慮

- ＜会話の見える化アプリの採用＞
音声認識し、スマートフォンなどに会話を表示して見える化するアプリを導入しています。



(会話の見える化アプリ)

設備の整備

- ＜駐車場の乗降用スペースの改善＞
安全に車から乗り降りできるようにしています。
- ＜扉の自動化や通路の改善＞
車いすの方がスムーズに移動できるよう扉を自動化したり、通路を改善しています。



(駐車場の乗降スペースに斜線を追加)

- ＜オストメイト対応トイレの設置＞
本社や工場に設置しています。

工場における緊急時のための配慮

- ＜バイブレーション腕時計の採用＞
工場内の緊急サイレンを聞き取りづらい社員向けに、避難をバイブレーションで知らせます。
- ＜避難サポート＞
地震時に津波をさけて上階に避難する際、車いすの社員の避難をサポートする器具を準備しています。



(器具を車いすに取り付け、避難を補助)

以上

問い合わせ先	株式会社アドヴィックス 経営企画部 TEL : 0566 (56) 5900
--------	---